

関東育種基本区

スギ推奨品種特性表

平成16年度



独立行政法人
林木育種センター



緑を未来へ

はじめに

林木育種事業は、昭和32年から開始され、以来48年が経過しました。この間、成長やその他の形質の優れた精英樹の選抜を行い、これらの遺伝性の確認や特性の把握を行うための次代検定林を設定し、その調査を定期的に行ってきました。この結果、精英樹ごとの特性が次第に明らかになり、各地方で利用してきた在来品種に比べても成長、材質等において優位な成果を示すものが認められています。

一方、森林に対する国民要請の多様化に応じて、造林者の意識も量から質へ変化するなど多様化する傾向にあり、経営目標に応じた品種を選択する時代を迎えています。

スギ材は一般的に個体ごとに成長性や形態特性、材の形質、増殖性等においてバラツキが大きく、普及や利用の観点からより優れた品種の選定が求められています。これらの観点から成長性のもとより、幹の通直性、高い遺伝率を示すヤング率、効率的な乾燥材生産への適用を示す含水率、スギ材において一般に嗜好性が強い材色、そして比較的少ない雄花着花性等に優れたものを関東育種基本区の新たな「スギ推奨品種」として選抜し、普及していくこととしました。

従来、林木育種事業の成果は都道府県に精英樹の採種(穂)園を造成し、実生及びさし木により優れた苗木を作り利用してきたところですが、平成15年に、関東林木育種基本区内のスギ精英樹の中から成長特性に優れた52品種を選出したところがあります。今回、20年生の調査結果を解析して、それらの中から更に他の特性も優れたものの選定を行いました。

なお、各推奨品種の特性評価は、20年次と未だ育成途上にある次代検定林等の調査結果が基となっており、成育に超長期を要する林木においては、その性格上中間的な成果を検証しつつ使用していただくことは、意義のあることと考えていますので、そのことにご留意願います。

平成17年3月

独立行政法人 林木育種センター 理事長

中 道 正

目次

CONTENTS

I 特性表の説明

1. 特性表概要	1
2. 評価区分の選定基準	1
3. 特性表の見方	1
4. 評価の対象形質	1
5. 特性評価の方法	1
6. 育種基本区、育種区	3

II 推奨品種特性表

関東育種基本区スギ推奨品種一覧	6
北 関 東 育 種 区	7
関 東 平 野 育 種 区	12
中 部 山 岳 育 種 区	15
東 海 育 種 区	17

I 特性表の説明

1. 特性表概要

「精英樹選抜育種事業」により選ばれたスギ精英樹を対象として、育種区毎に成長特性を評価区分し、平成15年3月に「スギ精英樹特性表」として公表しました。これらのうち、さし木クローンの20年次の成長特性に優れたものを選定しました。

本特性表はそれらの評価結果を表示するとともに新品種とした理由、適応する地域及び環境条件等これまでに明らかにされている特性を記載し、利用者への参考情報としています。

2. 評価区分の選定基準

選抜育種区において概ね3箇所以上の次代検定林のデータがあり、成長特性の相対評価が4以上でかつ、生理的特性(さし木発根性、自然雄花着花性)、材質特性(ヤング率、心材生材含水率、心材色)においても概ね3以上の特性をもつものを選定しています。

3. 特性表の見方

(1) 品 種 名

精英樹名を記載しました。

(2) 検定林の所在地

当該品種が植栽されている次代検定林が所在している都県名を記載しました。

(3) 特 性

推奨品種としたことの事由等を記載しました。

(4) 適応地域及び環境条件等

当該クローンが植栽されている次代検定林の土壌、気象条件等について記載しました。

4. 評価の対象形質

評価の対象形質は以下のとおりです。

成 長：樹高、胸高直径

通 直 性：幹、根元

材の形質：ヤング率、含水率、心材色

そ の 他：さし木発根性、自然雄花着花性

成長及び通直性は、原則として20年生以上で3箇所以上の次代検定林に植栽されている品種を対象としました。また、材の形質、さし木発根性、自然雄花着花性については、林木育種センター構内に保存してあるスギ精英樹等の調査データを使用しました。なお、評価を行った樹木は、すべてさし木で造林したものです

5. 特性評価の方法

各形質の評価方法は、5、4、3、2、1の5段階評価で表しており相対的に5が非常に良く、1が劣っています。ただし、雄花着花性については、数値が大きいほど着花性は大で、採種園における種子生産性の面では数値が大きいほど望ましいですが、スギ花粉症対策の側面からは数値が小さいほ

ど望ましいことになります。

(1) 成長特性

次代検定林での20年次における樹高及び胸高直径の調査データを使用して育種区を単位とした最小二乗推定値を算出し、更に5段階の相対評価としました。各形質の評価方法は、5～1の評点によって表しており、5が非常に良く、1が劣っています。

樹高及び胸高直径の評価基準

評価値	偏差値の範囲
5	65以上
4	55～65未満
3	45～55未満
2	35～45未満
1	35未満

(2) 通直性

次代検定林での20年次における幹曲がり及び根元曲がりの調査データを使用して育種区を単位とした最小二乗推定値を算出しました。指数による絶対評価としました。検定林における評価の基準は以下のとおりです。

幹曲がりの調査基準

評価指数	幹曲がりの基準
5	全く曲がりがない
4	少し曲がりがあるが採材に支障はない
3	採材に幾分影響する曲がりがある
2	2～3mのところに採材に影響する曲がりがある
1	大きい曲がり又は重曲がある、矢高が直径の大きき以上

根元曲がりの調査基準

調査指数	根元曲がりの基準
5	全く曲がりがない
4	少し曲がりがあるが柱がとれる
3	採材に幾分影響する曲がりがある
2	元玉1m位切り捨てる
1	採材に大きく影響する曲がりがある

(関東林木育種場：次代検定林の調査方法、1986による)

(3) 材の形質

ア ヤング率

ヤング率は材の強度を表すもので、値が大きいほど材の強度が増します。今回は育種区毎に5段階の相対評価を記載しました。

イ 含水率

含水率は、生材の含有水分の割合を表しており、心材及び辺材の含水率を次式1により算出し、次式2により含水率の比を算出し、5段階評価をしました。その比重が小さいほど材の乾燥が容易です。

式1. 生材含水率(%) =

$$\{(\text{生材重量(g)} - \text{絶乾重量(g)}) / \text{絶乾重量(g)}\} \times 100$$

(林木育種センター：次代検定林の材質調査要領、1996による)

式2. 含水率の比 = 心材含水率 / 辺材含水率

評価指数	含水率の比
5	0.30未満
4	0.30以上
3	0.45以上
2	0.60以上
1	0.75以上

ウ 心 材 色

心材部の明度を色差計で測定したもので、淡紅色から黒色になるに従い評価値が5から1に低下します。

評価指数	含水率の比
5	淡 紅 色
4	赤 色
3	濃 赤 色
2	赤 黒 色
1	黒 色

(3) その他の形質

ア さし木発根性

この評価はさし木試験を行って、その結果により5段階評価したものです。

イ 自然雄花着花性

雄花の自然着花の着生量について、個体ごとに、樹冠を上部、中部、下部に分け、それぞれの部位について雄花の着生している枝の割合及び1枝当たりの雄花の着生量を目測し、着生割合と着生数の値を、個体ごとに集計し、評価基準に従って5段階指数による評価を行ないました。

雄花着花性の評価基準

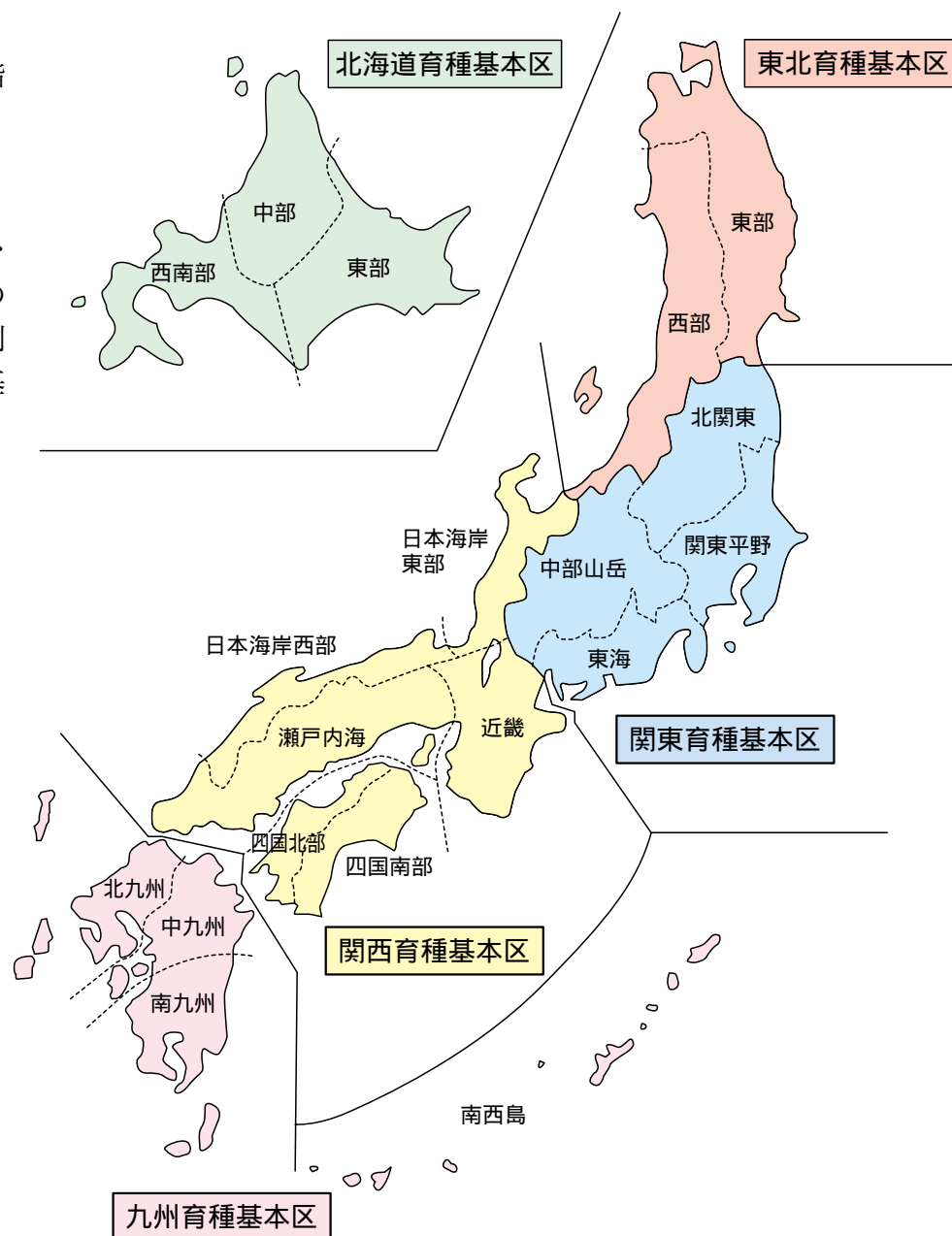
評価指数	着生割合	着生数
5	12～10	9～8
4	9～7	7～5
3	6～4	4～3
2	3～1	2～1
1	0 (なし)	0 (なし)

(林野庁：雄花着花性に関する調査実施要領、1996による)

6. 育種基本区、育種区

品種改良は、それぞれの地域から優れた樹木（精英樹等）を選び出し、改良を加えることですが、それは選出した地域で利用することが環境適応性、林業生産性の観点から最も適していると考えています。

このような森林の地域性から、品種改良の活動の範囲として、全国を5ブロックに大きく区分(育種基本区)し、これらは、更に小さく区分(育種区)しています。樹木の品種改良は、この育種区を地域的な単位として、それぞれの地域の代表的な樹種を対象に選び出し、交配、検定、繁殖、情報管理、普及並びに技術開発を行っています。



育種区別対象地域

育種基本区	育種区	対 象 地 域
北 海 道	中 部	宗谷、上川、留萌、空知（一部）支庁
	東 部	網走、十勝、釧路、根室支庁
	西 南 部	渡島、桧山、日高、石狩、空知（一部）、後志、胆振支庁
東 北	東 部	青森県、岩手県、宮城県
	西 部	秋田県、山形県、新潟県
関 東	北 関 東	福島県、栃木県、群馬県
	関 東 平 野	茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
	中 部 山 岳	山梨県、長野県、岐阜県
	東 海	静岡県、愛知県
関 西	日 本 海 岸 東 部	富山県、石川県、福井県、滋賀県（北部）
	日 本 海 岸 西 部	京都府（北部）、兵庫県（北部）、鳥取県、島根県
	近 畿	滋賀県（南部）、京都府（南部）、三重県、和歌山県、奈良県、大阪府
	瀬 戸 内 海	兵庫県（南部）、岡山県、広島県、山口県
	四 国 北 部	香川県、愛媛県
	四 国 南 部	徳島県、高知県
九 州	北 九 州	福岡県、佐賀県、長崎県
	中 九 州	熊本県（北部、中部）、大分県、宮崎県（北部）
	南 九 州	熊本県（南部）、宮崎県（中部、南部）、奄美大島以南を除く鹿児島県
	南 西 島	奄美大島以南の鹿児島県、沖縄県

Ⅱ 推獎品種特性表

成 長

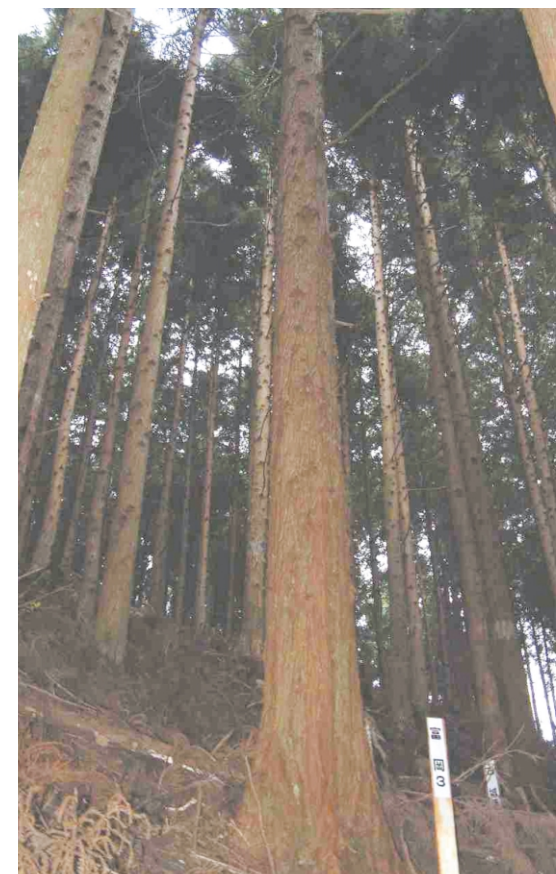
関東育種基本区 スギ推奨品種（さし木・20年次成長）一覧表

育種区	精英樹 コード	精英樹名	選 拔 地	20年次成長		通 直 性		材の形質			増殖	自然雄花 着 花 性
				樹 高	胸高直径	幹	根元	ヤング率	含水率	心材色	さし木発根性	
				評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価
北 関 東	866	富岡 3	福島県双葉郡広野町	4	4	4	4	5	4	4	4	3
	880	若松 3	福島県郡山市湖南町	4	5	4	5	4	4	4	3	3
	903	南那須 5	栃木県那須郡馬頭町	4	4	4	4	3	4	4	4	3
	918	矢板 4	栃木県塩谷郡塩谷町	4	5	4	4	3	4	3	5	2
	988	沼田 2	群馬県利根郡川場村	4	4	4	4	3	2	3	5	2
関東平野	1029	久慈 18	茨城県久慈郡大子町	4	4	4	4	3	2	4	4	3
	1268	津久井 2	神奈川県津久井郡相模湖町	4	4	5	5	3	3	3	4	2
	1296	与瀬 3	神奈川県津久井郡相模湖町	4	4	5	5	5	3	3	5	2
中部山岳	1379	飯山 9	長野県下高井郡野沢温泉村	4	5	5	5	3	4	3	4	2
	1498	武儀 8	岐阜県武儀郡板取村	4	4	4	4	5	3	3	4	2
東 海	1551	大井 5	静岡県榛原郡中川根町	4	4	5	5	3	3	3	3	3
	1563	天竜 6	静岡県磐田郡龍山村	4	4	4	5	4	4	4	4	3
	1628	水窪 5	静岡県磐田郡龍山村	4	5	5	5	3	3	3	4	2
	1691	東加茂 3	愛知県東加茂郡下山村	5	4	5	5	3	4	3	4	3
	1719	額田 3	愛知県額田郡額田町	4	4	5	5	4	3	4	3	2

●品種名 富岡3号

20年次成長		通 直 性		材の形質			増殖	雄 花 着花性	備 考
樹 高	胸高直径	幹	根元	ヤング率	含水率	心材色	発根性		
4	4	4	4	5	4	4	4	3	

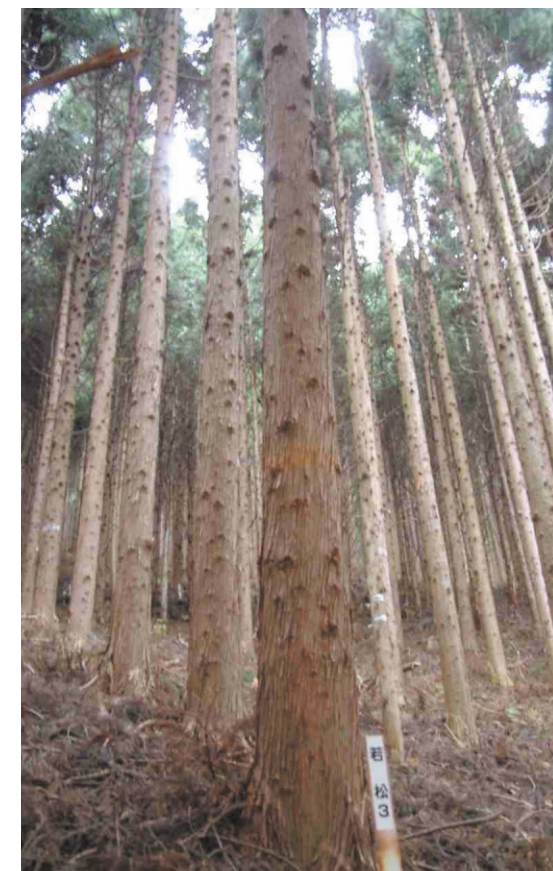
事 業 名	精英樹選抜育種事業		
育 種 基 本 区	関 東	育 種 区	北関東
検定林の所在場所	福島，群馬	原 種 の 保 管 場 所	林木育種センター本所
「特性」 雄花着花性は普通であるが、各形質ともに良い評価を得ており、全体的に優れた精英樹である。特にヤング率については非常に良い評価を得ている。 「適応地域及び環境条件等」 福島県双葉郡広野町川里森国有林から選抜された精英樹である。福島県内の標高590m～780mの検定林及び群馬県西部の標高950mの検定林において安定した成長が見られた。			
問 い 合 わ せ 先	林木育種センター本所 TEL0293(32)7000 FAX0293(32)7306		



●品種名 若松3号

20年次成長		通 直 性		材の形質			増殖	雄 花 着花性	備 考
樹 高	胸高直径	幹	根元	ヤング率	含水率	心材色	発根性		
4	5	4	5	4	4	4	3	3	

事 業 名	精英樹選抜育種事業		
育 種 基 本 区	関 東	育 種 区	北関東
検 定 林 の 所 在 場 所	福島，群馬	原 種 の 保 管 場 所	林木育種センター本所
「特性」 発根性、雄花着花性は普通であるが、各形質ともに良い評価を得ており、全体的に優れた精英樹である。特に胸高直径と根元の通直性については非常に良い評価を得ている。 「適応地域及び環境条件等」 福島県安積郡湖南村（現：郡山市湖南町）安佐野入国有林から選抜された精英樹である。福島県会津地方では、良い成績は見られなかったが、福島県中通り地方の標高590～670m、群馬県西部の標高950mの検定林では、良好な成長が見られた。			
問 い 合 わ せ 先	林木育種センター本所 TEL0293(32)7000 FAX0293(32)7306		



●品種名 南那須5号

20年次成長		通 直 性		材の形質			増殖	雄 花 着花性	備 考
樹 高	胸高直径	幹	根元	ヤング率	含水率	心材色	発根性		
4	4	4	4	3	4	4	4	3	

事 業 名	精英樹選抜育種事業		
育 種 基 本 区	関 東	育 種 区	北関東
検定林の所在場所	福島, 栃木, 群馬	原 種 の 保 管 場 所	林木育種センター本所
「特性」 ヤング率、雄花着花性は普通であるが、各形質ともに良い評価を得ており、全体的に優れた精英樹である。 「適応地域及び環境条件等」 栃木県那須郡馬頭町から選抜された精英樹である。福島県中通り地方の標高590～625m、栃木県那須地方の標高300mの検定林では成長が良かった。標高が660m以上の検定林では良い成長は見られなかったが、会津地方の検定林では同じ検定林の他の精英樹と比べると良い成長であった。			
問 い 合 わ せ 先	栃木県林業センター TEL028(669)2211 FAX028(669)2212		



●品種名 矢板4号

20年次成長		通 直 性		材の形質			増殖	雄 花 着花性	備 考
樹 高	胸高直径	幹	根元	ヤング率	含水率	心材色	発根性		
4	5	4	4	3	4	3	5	2	

事 業 名	精英樹選抜育種事業		
育 種 基 本 区	関 東	育 種 区	北関東
検定林の所在場所	福島，栃木，群馬	原 種 の 保 管 場 所	林木育種センター本所
「特性」 ヤング率、心材色は普通であるが、各形質ともに良い評価を得ており、全体的に優れた精英樹である。特に胸高直径、発根性は非常に良い評価を得ている。 「適応地域及び環境条件等」 栃木県塩谷郡玉生村松前国有林から選抜された精英樹である。栃木県那須地方の標高300m付近と福島県中通り地方の標高590～670mの検定林では良い成長が見られた。福島県浜通り地方、会津地方の検定林では、良い成績が見られないが、会津地方では同じ検定林の他の精英樹を上回る成長であった。			
問 い 合 わ せ 先	林木育種センター本所 TEL0293(32)7000 FAX0293(32)7306		



●品種名 沼田2号

20年次成長		通 直 性		材の形質			増殖	雄 花 着花性	備 考
樹 高	胸高直径	幹	根元	ヤング率	含水率	心材色	発根性		
4	4	4	4	3	2	3	5	2	

事 業 名	精英樹選抜育種事業		
育 種 基 本 区	関 東	育 種 区	北関東
検定林の所在場所	福島，栃木，群馬	原 種 の 保 管 場 所	林木育種センター本所
「特性」 材の形質は普通であるが、各形質ともに良い評価を得ており、全体的に優れた精英樹である。特に発根性は非常に良い評価を得ている。 「適応地域及び環境条件等」 群馬県利根郡川場村川場谷国有林から選抜された精英樹である。福島県会津地方の検定林での成長は良くなかったが、福島県浜通り地方、中通り地方の標高590～670mの検定林、群馬県西部の950mの検定林及び栃木県那須地方の標高300mの検定林では安定した成長を示した。			
問 い 合 わ せ 先	林木育種センター本所 TEL0293(32)7000 FAX0293(32)7306		



●品種名 久慈18号

20年次成長		通 直 性		材の形質			増殖	雄 花 着花性	備 考
樹 高	胸高直径	幹	根元	ヤング率	含水率	心材色	発根性		
4	4	4	4	3	2	4	4	3	

事 業 名	精英樹選抜育種事業		
育 種 基 本 区	関 東	育 種 区	関東平野
検定林の所在場所	茨 城	原 種 の 保 管 場 所	林木育種センター本所
「特性」 ヤング率、含水率、雄花着花性は普通であるが、各形質ともに良い評価を得ており、全体的に優れた精英樹である。 「適応地域及び環境条件等」 茨城県久慈郡大子町から選抜された精英樹である。茨城県の標高300m以下の検定林での成長は良かった。標高600mを超える検定林でも平均的な成長が見られた。			
問 い 合 わ せ 先	茨城県林業技術センター TEL029(298)0257 FAX029(295)1325		



●品種名 津久井2号

20年次成長		通 直 性		材の形質			増殖	雄 花 着花性	備 考
樹 高	胸高直径	幹	根元	ヤング率	含水率	心材色	発根性		
4	4	5	5	3	3	3	4	2	

事 業 名	精英樹選抜育種事業		
育 種 基 本 区	関 東	育 種 区	関東平野
検定林の所在場所	神奈川	原 種 の 保 管 場 所	林木育種センター本所
「特性」 材の形質は普通であるが、各形質ともに良い評価を得ており、全体的に優れた精英樹である。特に通直性は非常に良い評価を得ている。 「適応地域及び環境条件等」 神奈川県津久井郡相模湖町から選抜された精英樹である。神奈川県内の標高700mの検定林では成長は良くなかったが、概ね良好な成長が見られた。			
問 い 合 わ せ 先	神奈川県自然環境保全センター TEL046(248)0321 FAX046(247)7545		



●品種名 与瀬3号

20年次成長		通 直 性		材の形質			増殖	雄 花 着花性	備 考
樹 高	胸高直径	幹	根元	ヤング率	含水率	心材色	発根性		
4	4	5	5	5	3	3	5	2	

事 業 名	精英樹選抜育種事業		
育 種 基 本 区	関 東	育 種 区	関東平野
検定林の所在場所	神奈川	原 種 の 保 管 場 所	林木育種センター本所
「特性」 含水率、心材色は普通であるが、各形質ともに良い評価を得ており、全体的に優れた精英樹である。特に通直性、ヤング率、発根性は非常に良い評価を得ている。 「適応地域及び環境条件等」 神奈川県津久井郡相模湖町から選抜された精英樹である。神奈川県内の標高700mの検定林では成長は良くなかったが、概ね良好な成長が見られた。			
問 い 合 わ せ 先	神奈川県自然環境保全センター TEL046(248)0321 FAX046(247)7545		



●品種名 飯山9号

20年次成長		通 直 性		材の形質			増殖	雄 花 着花性	備 考
樹 高	胸高直径	幹	根元	ヤング率	含水率	心材色	発根性		
4	5	5	5	3	4	3	4	2	

事 業 名	精英樹選抜育種事業		
育 種 基 本 区	関 東	育 種 区	中部山岳
検定林の所在場所	長野, 岐阜	原 種 の 保 管 場 所	林木育種センター本所
「特性」 ヤング率、心材色は普通であるが、各形質ともに良い評価を得ており、全体的に優れた精英樹である。特に胸高直径、通直性では非常に良い評価を得ている。 「適応地域及び環境条件等」 長野県下高井郡野沢温泉村から選抜された精英樹である。岐阜県飛騨地方の標高625～1190mの検定林、長野県中部の標高960mの検定林では、良好な成長が見られた。岐阜県美濃地方の標高750mの検定林においても平均的な成長であった。			
問 い 合 わ せ 先	林木育種センター本所 TEL0293(32)7000 FAX0293(32)7306		



●品種名 武儀8号

20年次成長		通 直 性		材の形質			増殖	雄 花 着花性	備 考
樹 高	胸高直径	幹	根元	ヤング率	含水率	心材色	発根性		
4	4	4	4	5	3	3	4	2	

事 業 名	精英樹選抜育種事業		
育 種 基 本 区	関 東	育 種 区	中部山岳
検 定 林 の 所 在 場 所	長野, 岐阜	原 種 の 保 管 場 所	林木育種センター本所
「特性」 含水率、心材色は普通であるが、各形質ともに良い評価を得ており、全体的に優れた精英樹である。特にヤング率では非常に良い評価を得ている。 「適応地域及び環境条件等」 岐阜県武儀郡板取村から選抜された精英樹である。岐阜県美濃地方及び長野県中部の標高500～960mの検定林で良好な成長が見られた。岐阜県飛騨地方の標高800mの検定林においても平均的な成長であった。			
問 い 合 わ せ 先	岐阜県緑化推進室 TEL058(272)1111(代表) FAX058(271)6516		



●品種名 大井5号

20年次成長		通 直 性		材の形質			増殖	雄 花 着花性	備 考
樹 高	胸高直径	幹	根元	ヤング率	含水率	心材色	発根性		
4	4	5	5	3	3	3	3	3	

事 業 名	精英樹選抜育種事業		
育 種 基 本 区	関 東	育 種 区	東 海
検定林の所在場所	静 岡	原 種 の 保 管 場 所	林木育種センター本所
「特性」 材の形質、発根率、雄花着花性は普通であるが、成長、通直性に優れた精英樹である。特に通直性では非常に良い評価を得ている。 「適応地域及び環境条件等」 静岡県榛原郡中川根町から選抜された精英樹である。静岡県中部の標高450mの検定林において良好な成長が見られた。静岡県伊豆地方、西部地方の検定林においても平均的な成長であった。			
問 い 合 わ せ 先	静岡県林業技術センター TEL053(583)3121 FAX053(583)1275		



●品種名 天竜6号

20年次成長		通 直 性		材の形質			増殖	雄 花 着花性	備 考
樹 高	胸高直径	幹	根元	ヤング率	含水率	心材色	発根性		
4	4	4	5	4	4	4	4	3	

事 業 名	精英樹選抜育種事業		
育 種 基 本 区	関 東	育 種 区	東 海
検定林の所在場所	静岡, 愛知	原 種 の 保 管 場 所	林木育種センター本所
「特性」 雄花着花性は普通であるが、各形質ともに良い評価を得ており、全体的に優れた精英樹である。特に根元の通直性では非常に良い評価を得ている。 「適応地域及び環境条件等」 静岡県磐田郡龍山村から選抜された精英樹である。静岡県伊豆地方、中部地方の標高600m付近の検定林で成長が良好であった。愛知県東部地方の標高935mの検定林での成長はやや劣ったが、精英樹の平均的な成長であった。			
問 い 合 わ せ 先	静岡県林業技術センター TEL053(583)3121 FAX053(583)1275		



●品種名 水窪5号

20年次成長		通 直 性		材の形質			増殖	雄 花 着花性	備 考
樹 高	胸高直径	幹	根元	ヤング率	含水率	心材色	発根性		
4	5	5	5	3	3	3	4	2	

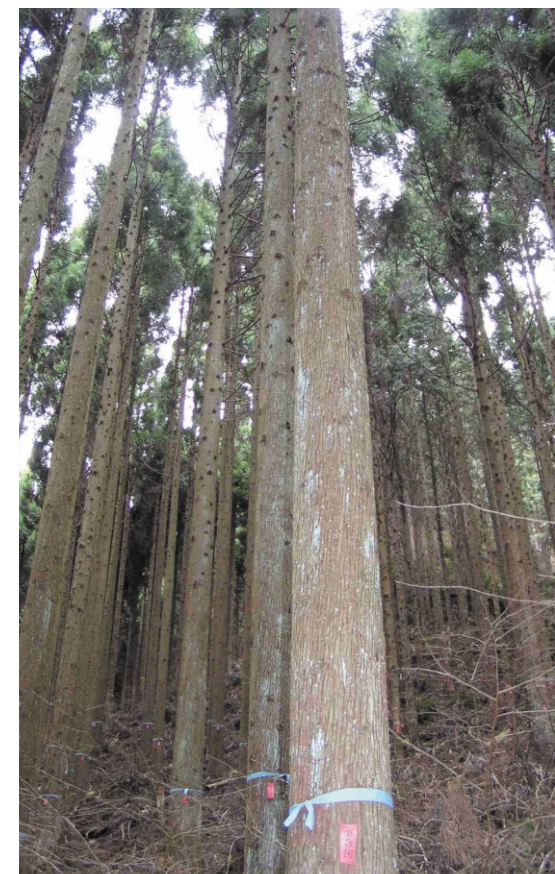
事 業 名	精英樹選抜育種事業		
育 種 基 本 区	関 東	育 種 区	東 海
検定林の所在場所	静岡, 愛知	原 種 の 保 管 場 所	林木育種センター本所
「特性」 材の形質は普通であるが、各形質ともに良い評価を得ており、全体的に優れた精英樹である。特に根元の通直性では非常に良い評価を得ている。 「適応地域及び環境条件等」 静岡県磐田郡龍山村から選抜された精英樹である。静岡県伊豆地方、中部地方の標高600m付近の検定林で成長が良好であった。愛知県東部地方の標高935mの検定林での成長はやや劣ったが、精英樹の平均的な成長であった。			
問 い 合 わ せ 先	林木育種センター本所 TEL0293(32)7000 FAX0293(32)7306		



●品種名 東加茂3号

20年次成長		通 直 性		材の形質			増殖	雄 花 着花性	備 考
樹 高	胸高直径	幹	根元	ヤング率	含水率	心材色	発根性		
5	4	5	5	3	4	3	4	3	

事業名	精英樹選抜育種事業		
育種基本区	関 東	育種区	東 海
検定林の所在場所	静岡，愛知	原種の保管場所	林木育種センター本所
「特性」 ヤング率、心材色、雄花着花性は普通であるが、各形質ともに良い評価を得ており、全体的に優れた精英樹である。特に樹高、通直性では非常に良い評価を得ている。 「適応地域及び環境条件等」 愛知県東加茂郡下山村から選抜された精英樹である。静岡県伊豆地方、中部地方及び愛知県東部地方の標高750m以下の検定林では良好な成長が見られた。標高900m以上の検定林での成長は若干劣っていたが、同じ検定林内の他の精英樹と比べると良い成長であった。			
問い合わせ先	愛知県森林・林業技術センター林木育種場 TEL0564(83)2870 FAX0564(83)2078		



●品種名 額田3号

20年次成長		通 直 性		材の形質			増殖	雄 花 着花性	備 考
樹 高	胸高直径	幹	根元	ヤング率	含水率	心材色	発根性		
4	4	5	5	4	3	4	3	2	

事 業 名	精英樹選抜育種事業		
育 種 基 本 区	関 東	育 種 区	東 海
検定林の所在場所	愛 知	原 種 の 保 管 場 所	林木育種センター本所
「特性」 含水率、発根性は普通であるが、各形質ともに良い評価を得ており、全体的に優れた精英樹である。特に通直性では非常に良い評価を得ている。 「適応地域及び環境条件等」 愛知県額田郡額田町から選抜された精英樹である。愛知県内標高500m付近の検定林で成長が良かった。			
問 い 合 わ せ 先	愛知県森林・林業技術センター林木育種場 TEL0564(83)2870 FAX0564(83)2078		



関東育種基本区
スギ推奨品種特性表
(平成16年度)

平成17年3月1日発行

監修・発行 編 集	独立行政法人 林木育種センター 〒319-1301 茨城県日立市十王町伊師3809-1 電 話 0293-32-7000(代表) F A X 0293-32-7306 http://ftbc.job.affrc.go.jp/ E-mail ikushu@nftbc.affrc.go.jp
印 刷	株式会社 昇寿堂